



<7月の予定>

- ◎稽古時間：
木曜日・・・17:00～19:00
土曜日・・・1部 13:00～15:00 (初心者対象)
土曜日・・・2部 15:00～17:00
- 8日(日) 第1回浦和少年強化練習会※対象者のみ(市立浦和高校)
■ 14日(土) 13:00～15:00 竹刀の手入れと稽古着・袴のたたみ方講習会
■ 14日(土) 15:15～17:00 合宿説明会(駒場体育館 2F会議室)
■ 16日(月・祝) 9:00～13:00 塚越剣友会交流会(駒場体育館 第2体育室)
■ 19日(木) 17:00～19:00 子どものためのスコアつけ教室①
■ 21日(土) 1部2部とも15:00～17:00 稽古場所は本太中修道館を予定しています。
■ 26日(木) 17:00～19:00 子どものためのスコアつけ教室②

<8月の予定>

- ◎稽古時間：
木曜日・・・17:00～19:00
土曜日・・・1部 13:00～15:00 (初心者対象)
土曜日・・・2部 15:00～17:00
- 4日(土)～6日(月) 夏合宿(河口湖 月山荘)
■ 11日(土・祝) お盆休み
■ 18日(土) 平成30年度前期昇級審査会
■ 26日(日) 13:00～17:00 OB合同稽古会(駒場体育館 剣道場)
■ 26日(日) 第2回浦和少年強化練習会※対象者のみ(尾間木中学校)

<9月の予定>

- ◎稽古時間：
木曜日・・・17:00～19:00
土曜日・・・1部 13:00～15:00 (初心者対象)
土曜日・・・2部 15:00～17:00
- 1日(土) 一、二、三級審査 合同稽古会(サイデン化学アリーナ)
■ 15日(土) お父さん・お母さんのためのスコア教室/さいたま市民剣道大会前日準備
■ 16日(日) さいたま市民剣道大会(サイデン化学アリーナ)

こまけんだよりは公式サイトでもご覧いただけます。是非カラーでもお楽しみください♪

http://www.geocities.jp/komaba_ken_hp/index.html



本荘先生からのお言葉

今年は梅雨明けが早く、連日真夏の暑さとなっています。これからの稽古は暑さとの戦いとなります。少し動くだけで汗が噴き出ます。己に負けずがんばれるかが強くなれるかのカギになります。気分が悪くなったり熱中症になったりには十分気をつけながら、「かんたんにへこたれないぞ！！」という強気で稽古をしていきましょう。

さて、今年度久しぶりに剣道教室の指導担当をやらせていただきました。例年、この期間の土曜日、さいたま市の学総予選の審判だったり高校時代の剣道部の集まりだったり、予定が入っていたため、ずっと他の師範の先生にお願いしていました。今回、色々調整をして勤務校の体育祭以外の日は指導にあたりました。やってみてあらためて感じたのは、短期間でも集中して取り組むと上達するなあ、覚えが早いなあということです。また、最終日、道場を元気な声で「ありがとうございました」と一礼して出ていく教室生に、なんだかジーンとききました。担任として卒業生を送り出したのはだいぶ昔のことですが、その時と同じような気持ちがありました。多くの教室修了生が残って駒剣で稽古をしてくれるようです。大事に育てていきたいと思います。



6月17日(日)に、さいたま市浦和剣道大会が大宮武道館で行われました。今回、小学生は参加希望があった者は、全員出場できるように選手選考しました。団体戦は、Aチームがベストエイトに、Bチームは初戦で惜敗でした。団体戦は5人全員が勝っていけば何も考える必要はありませんが、勝ったり負けたり引き分けたりするわけです。ポジションが後ろになれば取得本数まで頭に入れて戦わなければなりません。また、前で戦うから好き勝手にいいというわけではありません。後ろに少しでも負担をかけないように考え、チームに流れを作らなければなりません。陸上の400mリレー(100m×4人)で、日本チームは誰一人9秒台で走れなくても世界で上位になれる、それはバトンパスが絶妙だからです。剣道では先鋒から大将までバトンパスはしませんが、5人が目に見えない流れをうまくつないでいくと、力で対等やそれ以上のところに勝てたりするのです。一人一人の強気の攻め、気迫が勝利を呼び込むのです。今度の合宿で、そんなところも駒剣として身につけられるよう稽古したいと思います。個人戦では、キャプテンの俵君が3位に入賞し、上岡君と今村さんと3人の6年生が浦和の強化選手に選出されました。11月の県大会に向けて浦和の代表選手となれるよう、強化練習会がんばってください。



6月2日、3日、4日とさいたま市中学校総合体育大会予選会が行われました。今回から、県大会への団体枠は増えましたが個人枠が減少(各35人→28人)し、さらに狭き門となりました。そんな中、団体戦では男子の本太中が3位、女子の埼大附属中がベストエイトとなり県大会出場を決めました。また、個人戦では、男子で本太中の村松先輩、岸中の佐々木先輩、女子で淑徳与野中の権田先輩、大原中の加藤先輩が県大会出場です。権田先輩は、1年生の新人戦からこれで4大会連続の個人優勝です。剣道で連覇を成し遂げるのは大変難しいと言われる中での四連覇、快挙です。県大会は、7月30日、31日、県立武道館で開催されます。こちらもがんばってください。

今月16日(月)海の日には、恒例の塚越剣友会との交流稽古会が行われます。今年は駒場にお迎えする番です。積極的に稽古をお願いしてたくさんの人と剣を交えてみてください。そして、夏合宿、前期級審査会、OB・OG稽古会と行事が続きます。目標をもつことと色々な人とかわりをもつことを大切にし、稽古に励みましょう。

新ジャイアンのはなうた♪



よっ！ みんな、元気か？

試合は頑張ったか？ ジャイアンは仕事で応援に行けなかったけど、心の中で、みんなを応援していたぞ。結果は二の次。精一杯がんばれたなら、それで合格だぞ。良い結果だった人はもちろん、負けちゃった人も、次に向けてがんばろう。それが大切だぞ。

ところで、今、ジャイアンは、ケガで剣道ができない状態なんだ。

ジャイアンは剣道が好きだけど、ときどき、「やりたくないな」とか、「あつくていやだな」とか、思うときがあるんだ。でも、稽古できないとなると、剣道がしたくてしたくてたまらなくなるな。ふしぎだな。

剣道で大切なことは色々あるけど、その中に「感謝」することがあるよな。剣道は1人では出来ないから相手に感謝する。道場に感謝する。教えてくれる先生方に感謝する。いろいろとフォローしてくれる家族の人に感謝する。とても大切だ。そして、「剣道ができるということ」にも感謝しなくてはいけないとつくづく感じるな。みんなも、今、剣道ができることの幸せを感じて稽古にはげんでくれよな。

次に、剣道教室が終わり、初心者が入ってくるな。みんなは、少なくとも1年以上は先輩なんだから、先輩にふさわしい剣道をしなければならぬし、振る舞いもしっかりしなければならぬぞ。先輩なのに、面ひも、胴ひもがとれちゃいましたとか、先生の話がちゃんときけないなんていうのはかっこわるいぞ。

それに、途中でいやになっちゃって休むなんてのもかっこわるいな。

先輩らしく、ちゃんとやってくれよな。

そして、教えてあげるときは、やさしく、相手の立場にたって、おしえてやってくれよな。

最後に、つゆがあけて、暑い夏がきたな。剣道は、暑い時期や寒い時期、つまり、きびしい気候の時に稽古をすると強くなるって言われてるぞ。寒い(寒)の時期の稽古を寒稽古、夏の暑い時期の稽古を土用稽古っていったりするぞ。きびしい暑さや寒さに耐え、しっかりと稽古をすることが、強い精神や肉体をつくるんだな。なんだかかっこいいな。そして、やってみると、確かにやっているときはつらいけど、終わったときのすっきりした爽快感(そうかいかん)や「やったぞ」っていう達成感(たっせいかん)は、寒稽古や土用稽古の方が、感じるような気がするな。夏合宿に参加する人も、参加出来ない人も、暑い夏を気合いで乗り切って、一回り大きくなってくれよな。ジャイアンも、夏合宿には参加出来ないけど、厳しい夏にがっちり稽古して、秋にはスーパージャイアンになる予定なんだ。

強くなったみんなとの稽古が楽しみだな。

じゃあ、またな！



太郎の百錬自得



第 52 回

6月には中学学総大会もあり、さいたま市浦和剣道大会など試合がありました。昨年秋の大会のときよりも、みんなが打突の冴えも動きの速さもレベルアップしていました。なかでも上位クラスの選手は全身で竹刀を操作しますね。左足から左腕から剣先まで全て連動し、力強く、美しいです。

基本に忠実に一本一本を全力で大きく、切り返し、基本打ちを積み重ねていくしかないでしょう。この基本に忠実に、というのが大事ですが、我流だとできないところです。周りの先生などに言われたことを素直に聞いてやっていく子が、やはり着実に上達していくものだと思います。

駒剣のうちはいろんな人が良かれと思ってアドバイスしてくれます。ありがたいことです。中学、高校、そして、大人、どんどんアドバイスしてもらおう機会がなくなります。みんなは素晴らしい環境にいるのです。活かすも活かさないも自分自身ですよ。

ちなみに私自身、小中学生にこれまで教えてきて、何百回も言ったことがあるセリフが以下になります。ほんの一例です。

- ・ 腹から声を出す
- ・ 基本技練習のはじめは必ずお互いの剣先が触れ合わないところから
- ・ 打突開始時、左足を継がない
- ・ 肩を使って竹刀を上げる
- ・ 打突時、手の内を締めて、両腕を適度に伸ばす
- ・ 打突後もまっすぐ前進する
- ・ 残心まで気を抜かない

これはみんなも何回か言われたことがあると思います。でもなぜ何回も言われるのか、考えてください。そう、できていないからですよね。

意識しなくても、できるようになるには、まず意識して身体に覚え込ませるしかないですよ。

さて、例年よりかなり早い梅雨明けになりました。毎日暑くて大変ですよ。体調をしっかりと管理して、夏バテなどにならないようにしましょう。

また、剣道教室から新しい仲間が増えましたよね。早く仲良くなるためには、自分から先に話しかけることが大事だと思います。挨拶でもなんでもいいのです。仲間がいるから、頑張れる、というのは間違いのないことですよ。

以上

第34回 さいたま市浦和剣道大会

平成30年6月17日(日)

大宮武道館

団体戦Aチームは1、2回戦とも相手チームに1本も取らせない見事な試合でした。
A・Bチームともよく頑張りましたが、緑の風の壁は高く・・・惜しくも敗れてしまいました。
この悔しさを忘れずに、またお稽古に励みましょう。
個人戦では6年俵くんが3位入賞を果たしました。
6年俵くん、上岡くん、今村さんが県大会の強化選手となりました。頑張ってください！

小学生団体戦

【Aチーム 1回戦】

	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝数(本数)
駒場 剣友会A	加藤	宮島	上岡(大)	今村	俵(秀)	4(7)
	ⓧ	ⓧ	ⓧメ	ⓧメ	ⓧメ	
北浦和やどかり 剣生会B						0(0)
	近藤	平田	斉藤	平田	太田	
コメント	力強く前に出ている。	引き分けになってしまったが、よく動いていた。	勝負が早かった。面が素早く上がった。	きれいに面が決まっていた。終始、試合のペースを握っていた。	きれいに面が決まっていた。よく動けていて前に出ている。	

【Aチーム 2回戦】

	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝数(本数)
駒場 剣友会A	加藤	宮島	上岡(大)	今村	俵(秀)	4(7)
	ⓧ	ⓧメ	ⓧメ	ⓧ	ⓧメ	
浦和警察署						0(0)
	谷川	代田	黒上	代田	桑田	
コメント	前に出てよく声が出ていた。面打ちがきれいでした。	よく声が出ている。面打ちがよかった。	すぐにきまり、とても良かった。	前に出てよく攻めていましたが、1本になりませんでした。	足を使ってよく前に出ている。	

【Aチーム 3回戦】






	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝数(本数)
駒場 剣友会A	加藤	宮島	上岡(大)	今村	俵(秀)	0(0)
	ⓧ	ⓧ	ⓧ	ⓧメ	ⓧ	
緑ノ風A	ⓧコ			ⓧメ	ⓧコ	3(6)
	中村	田代	松下	池田	萩谷	
コメント	声も出て、前に出ているが、相手の技が早かった。	よく動いていたが、引き分けとなってしまった。	たくさん攻めていて惜しい瞬間もあったが、残念ながら引き分け。	声も出て攻めていたが、残念ながら面をとられてしまった。	相手の技が早く、2本とられてしまった。	

【Bチーム 1回戦】






	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝数(本数)
駒場 剣友会B	上岡(直)	俵(涼)	橋本	林	岸波	1(3)
	ⓧメ	ⓧメ	メ	ⓧメ	メ	
緑ノ風B	ⓧメ	ⓧメ	メ			2(5)
	山根	山崎	井櫻	清水	田中	
コメント	よく攻めていました。声もよく出ていました。	よく動いていました。相手をよく見ていました。	惜しかった！よく攻めていました。	よい面が入っていてとてもよかったです。	よく動いて攻めていました。	

小学生個人戦




3年生

- 岩田くん
 — 不戦勝
 神戸(田島団地) ...
 早船(沼影) ... 初めての試合だったが、よく動けていたと思う。負けたがよい試合だった。
- 柴田くん
 —
 小林(天翔) ... 少し押されていたが、うまく胴が決まった。
 杉山(沼影) ... 惜しい面、胴があった。相手の面の方が、早く決まり負けてしまった。
- 小澤くん
 —  田代(緑ノ風) ... 打ちが早く、すぐに負けてしまった。












4年生

- 宮島さん
 —  深川(一心館) ... いつもの調子出ず。もっと攻めよう。
- 俵くん
 —  中村(田島団地) ... 相手の勢いに押されていたが、足も動いていたし声も出ていた。相手より先に攻められるように、次はガンバレ。
- 加藤くん
 — 延長
 馬場(浦和東警察) ... よく粘って相手の動きを見ていた。
 松下(緑ノ風) ... よく動いていた。惜しかった。
- 秋本くん
 —  竹中(浦和東警察) ... よく攻めていた。もっと素早く動けるとよい。

5年生

- 飯山くん
 延長 —  小林(古里) ... 延長戦まで粘ったが、気力が途切れて一本取られてしまった。
- 竹中くん
 —  山下(一心館) ... 開始早々一本取られ、その後攻めきれないまま一本負け。もう少し思い切って攻めてもよかった。
- 飯田くん
 —  清水(緑ノ風) ... 気合いは出ていたが、相手が一枚上手だった。正確に面を打てるよう稽古しよう。

6年生

- 俵くん
 —
 —
 —
 —  萩谷(緑ノ風) ... 動きがよく、するどい胴が入った。その調子。
 清水(天翔) ... しっかり攻めていた。気合いが伝わってきた。
 齋藤(原山) ... 強い相手だが、よく見て技を決めることができた。足も動いていてよかった。
 横山(一心館) ... 相手はかなり強かった。技はよく出していたが、決められなかった。
- 上岡くん
 —
 判定 —
 —  判定
 渡辺(一心館) ... いい小手が出た。次もがんばれ。
 古屋(剣真会) ... 正しい剣道をした。
 布施(天翔) ... よく攻めていた。
- 今村さん
 —
 —  今村(浦和東警察) ... よい動きをしていたが惜しかった。
 田崎(三室) ... 苦しんでいたが、よい面が出た。
- 岸波くん
 判定 —
 延長 —  萩谷(緑ノ風) ... やりにくい相手だったので、決め手に欠いた。
 近藤(三室) ... よい攻めをしていた。次もがんばれ！

一般団体戦

一般の部には、錬成部の先生方の駒剣Aチームと駒剣Bチームが参加しました。
スコア付けとコメント記入は、6年岸波くんと、4年宮島さんが行いました。

【Aチーム 1回戦】

	先鋒	中堅	大将	勝数(本数)
駒場 剣友会A	宮島	関口	渡辺(良)	0(0)
埼玉 田島剣友会B	ⓧ	ⓧド	ⓧメ	3(5)
	松本	野田	佐藤	
コメント	しっかりと当てていましたが、先に1本取られてしまい時間が来て負けてしまいました。	攻めていましたが、敵の方がもっと攻めてきて負けてしまいました。	面も小手も胴も当たっていて積極的に攻めていました。惜しい面がたくさんありました。	

【Bチーム 1回戦】

	先鋒	中堅	大将	勝数(本数)
駒場 剣友会B	近藤(千)	田村	尾島	0(1)
		ⓧ		
沼影 剣友会A	ⓧ	ⓧコメ	ⓧメ	3(5)
	武田	松本	萩原	
コメント	胴が惜しかったです。	胴1本。素晴らしい。	声は相手に負けていなかったです。	

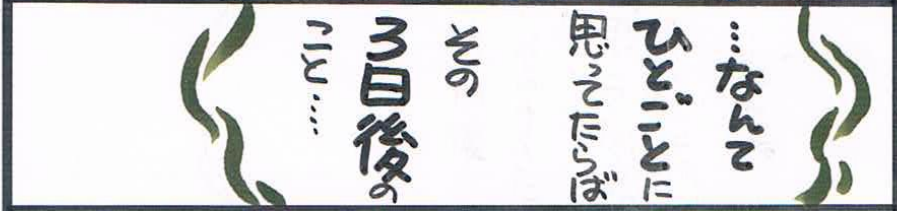
平成30年度さいたま市浦和剣道大会出場選手の感想

- 岩田くん 初めての大会に出て、とても緊張したけど、頑張って自分の力を出しました。負けてくやしかったけど、試合が終わった後に、尾島先生が「今の試合は良かったよ。」と言ってくれたので、頑張って良かった。と思いました。
次の大会では、勝てるようにもっと練習を頑張りたいです。
- 小澤くん 緊張して、上手く打てませんでした。そして、相手にスパッと決められてしまいました。次回の試合では、気合いを入れた打ちが出来れば良いなあ～と思います。
- 柴田くん 今回は試合に出ささせていただき、ありがとうございます。
初めての試合で少し緊張しましたが、個人戦の一回戦目では勝つことができました。二回戦目では大きな声を出し、大きく振りかぶることができましたが、相手の技の方が早かったのて負けてしまいました。負けた時はとても悔しかったです。
今度試合に出る時はたくさん勝てるように、頑張って稽古をしたいです。
- 秋本くん さいたま市剣道大会に出させて頂き、ありがとうございます。
試合は負けてしまったけれど、自分から前に出ることができました。
一本になるような打ちができなかったことを反省しています。間合いを詰めすぎたので、これからは気をつけます。ご指導をよろしくお願ひします。
- 上岡(直)くん 一回戦で負けて悔しかったです。次は優勝するぐらいの勢いで行きたいです
- 加藤くん さいたま市浦和剣道大会に参加させて頂き有難うございました。初めての団体戦だったので、とても緊張しました。1・2戦目は何とか1本取れましたが、3戦目は躊躇の時点で相手の中村選手の気迫に負け、続けて2本取られてしまい良い流れが作れず、すみませんでした。個人戦も2回戦までしか進めず悔しい思いをしたので、お稽古を頑張って強くなりたいです。ご指導下さった先生方、励ましてくれた駒剣士の皆さん、付き添いや応援をしてくれた保護者の皆さん、どうも有難うございました。

- 俵(涼)くん 今回の試合では個人戦と団体戦の両方に出ささせていただきありがとうございました。団体戦も個人戦も初戦で負けてしまいやすかったです。なので、けいこにもできるだけ参加して、自分をもっと強くして、次回の試合では勝ちたいと思います。
- 宮島さん 団体戦では1勝2引き分けでしたが、自分から先に攻めることができました。個人戦では1回戦で負けてしまいました。相手に先に攻められているのに自分も打ちにいつってしまったからだと思います。この大会でよかったところはつづけて悪かったところは次の試合にむけてけい古で直してきたいです。
- 飯田くん 今回は、浦和剣道大会に出場させていただき、ありがとうございました。ぼくは、初戦負けという、くやしい結果になってしまいました。面を打っていて、真ん中に当たっていないな、入っていないな、と自分でも感じました。一本になるような、正確な打ちが出来るように、けい古していきたいです。先生方、保ご者の皆様、ありがとうございました。ご指どうぞよろしくお願ひいたします。
- 飯山くん 延長でしたが、結局、面を取られて負けてしまいました。そんなに強い面ではなかったので、悔しかったです。以前錬成会の試合で、自分から先に攻めた時に何回か勝てたことがあったので、それを思い出して次からは前に出ていくことを心がけていきたいです
- 竹中くん 今回の試合は、初戦敗退という結果になってしまいました。反省点をいかして、また日々しょうじんしていきたいです。先生方、おうえんしてくださった保護者の方々、一緒にけいこしてくれたこまけんのみんな、ありがとうございました。これからもよろしくお願ひします。
- 俵(秀)くん 今回の大会では、団体戦、個人戦共に出場させていただきありがとうございました。団体戦では、先鋒や次鋒が良い流れを作ってくれたので順調に勝ち進む事ができました。しかし三回戦目の緑ノ風戦では、チーム全体が押されてしまい悔しさが後に残ってしまう試合でした。そこで大将として勝つことができなかつた自分に悔しさでいっぱいでした。この経験を活かし、次回の大会では打倒！緑ノ風、一心館を目指し頑張っていきたいです。個人戦では、悔いを残さないよう、終わった後に出しきったと思えるように意識を向けました。一つ一つの試合に集中して全力を出せていましたが、準決勝では、団体戦の大將戦で戦った緑ノ風の荻谷君とあたり、自分ではやりきると決めていましたが、全体的に押されてしまい負けてしまいました。でも今回見つけた新たな課題を克服して次回に活かしていきたいです。
熱心に指導をしてくださった先生方、大変な中応援してくださった保護者の方々、そして一緒に稽古をしてくれた駒剣の皆さん、本当にありがとうございました。これからも稽古よろしくお願ひします！！
- 今村さん 試合に出させていただきありがとうございました。今回は足を動かし自分から攻めることを頭に置いて試合に臨みました。残念ながら1本につながらず、目標としていた結果にはなりませんでしたが、次の目標もでき、いい経験になったと思います。自分の直さなければならぬ改善点もみつかったので、強化練習会やお稽古で、ひとつひとつ取り組んでいきたいと思ひます。ご指導よろしくお願ひします。
- 上岡(大)くん 団体戦では皆と協力しあい、緊張せず取り組む事が出来ました。その事で積極的に攻めて相手の隙を狙って打つという事が試合で出せました。逆に個人戦では相手の流れに乗ってしまい三回戦で判定負けしてしまいました。なので団体戦の良かった所はそのまま続け、反省点はいつもの稽古で意識し、次の試合では同じ失敗を繰り返さないようにしたいです。
- 岸波くん 浦和剣道大会に出場させていただきありがとうございました。
僕は大将戦で2本勝ちしなければいけない責任重大な仕事を任されました。ですが、自分から攻める剣道ができず引き分けになり負けてしまいました。初めて大将になって責任の重さを知りました。いい経験をさせてもらいました。ありがとうございました。
個人戦では気持ちを切り替えて自分から攻める剣道を心がけました。1本取ることはできなかったけど判定で勝つことができました。自分から攻める剣道ができるようにこれからもけい古していきたいです。

- 橋本くん 試合に出場させていただき、ありがとうございます。僕は団体戦の中堅で相手は緑ノ風 B で、相面の時に一瞬遅れてしまい一本とられてしまいました。面ですぐに一本取り返し引き分けになりました。いつでも打てるようにし、勝ちたいと思いました。
- 林くん 試合に出させていただきありがとうございます。チームは負けてしまい残念でしたが、自分的には、副将としての役目は果たせたと思います。いい面が二本入って良かったです。今回打ったような面を試合で出していきたいです。
- 渡辺さん 先日の試合ですが、大将で参加させてもらいました。結果は面を二本取られて一本も取れずに負けてしまいました。しかし、相手選手は我が子程に若い方でしたが、礼儀正しく互いに正々堂々と闘えた感じがして負けはしましたが、爽快感を感じるような楽しい闘いでした。試合内容としては、自分の剣風はバンバンと打って出るのではなく、狙いを定めて攻めていく方なのですが、ここ数年稽古してきた出鼻面を『ここだ！』と思った瞬間に打ち込みました。しかし、相手の間合いが遠かったので、剣先が相手の面縁に当たっただけでした。あと 5cm 攻め入るか、跳躍できていたら一本になっていたのではないかと思います。今後は、この後、5cm をどうすれば良いのか？を考えながら稽古したいと思います。
- 関口さん この度は大会に出場させて頂きましてありがとうございます。結果は日頃の稽古が足りず二本負けしてしまい、渡辺先生と宮島先生にご迷惑をおかけしてしまいました。申し訳ございませんでした。今回の試合の経験を無駄にしないよう、稽古を励みたいと思います。宜しく願い致します。
- 宮島 (父) さん 浦和剣道大会に出場させていただき、ありがとうございます。結果は 1 本負けで、自分から攻めを効かせた技が出せず、稽古不足を実感いたしました。1 本を大切に日々の稽古に励みたいと思います。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。
- 尾島先生 昨年 11 月の関東レディース剣道大会と同メンバー、パート順を少し変えて市大会の大人の団体戦に参加させていただきました。先鋒の近藤さんは力強い相手に強い心で立ち向かい、中堅の田村さんは集中力で初太刀を取りました。大将の私は…自分の考えていた事を全て相手がやるという不思議な体験をしました。心が読まれていたかもしれないし、試合に関してずっと上手だったと感じます。「自分の間合で勝負し、相手の強い間合取りや攻めは足や剣先を使い、攻めはワンパターンにせず打突し残心を持ち続ける。」と。
- 田村さん さいたま市剣道大会に団体戦で参加させていただきまして、ありがとうございます。この大会は性別も年齢も区別無しなので、正直なところ辛い大会です。前回出場の時、20 代の青年チームと対戦して、本当に悔しい負け方をしたので、もう少し動けるようにと体重を落とし筋力アップをしてきました。まともに面で勝負しても、力で押されて取れないので、技でなんとかしたい思いもありました。最初に返し胴で 1 本取ったのですが、その後の戦い方に迷いがあり、結局 2 本負けしてしまい、大将の尾島先生に負け試合をさせてしまい、本当に申し訳ない思いです。それから、録画をしていただいていたので、確認したら、すぐに手元が上がってしまうのが改善点だと思いました。今後はもう少し足を使って、前に詰めるだけでなく、空間を大いに利用して、勝ちか引き分けで大将に引き継げる戦い方をできるようにお稽古を積んで参ります。ありがとうございました。
- 近藤(千)さん 団体戦に出場させてもらえたこと、関わってくださった方々や応援してくださった方々にとても感謝しています。ありがとうございました。今回は、先鋒でと尾島先生から連絡をいただいた時は、自分の役割を果たせるか不安でしたが、3 人でコートにたった瞬間に不安はぶっ飛びました。仲間を信じる事の大切さと精一杯戦う気持ちを再認識することが出来ました。また、参加させていただく事が出来たら、今度こそ！有効打突を。

石井のetc日記 (今回のネタはとれたて!)



また

.....
したばおに
なったら
ひろろ
下す...

ほ〇のん →

